







|  |  |   |   |  |
|--|--|---|---|--|
| <p>※並び順は左から五十音順</p>  |    |   |         |   |
| <p><b>氏名 (年齢)</b></p>  | <p>石坂 丈一氏 (66)</p>   | <p>木原 信義氏 (64)</p>  | <p>斎藤 祐善氏 (40)</p>  | <p>仲 政江氏 (62)</p>  |
| <p><b>現新別</b></p>  | <p>現</p>   | <p>新</p>  | <p>新</p>  | <p>新</p>   |
| <p><b>政党名</b></p>  | <p>無所属</p>   | <p>無所属</p>  | <p>無所属</p>  | <p>無所属</p>   |
| <p><b>Q1・この4年間の石坂市政であなたが評価できる施策を1つあげ、その理由を教えてください</b></p>              | <p>保育所定員を1,229人増やし、2009年4月の待機児童数417人を、2013年4月で257人まで減少させたこと。</p> <p>(理由)<br/>全国的にも例の無い「20年間補助制度」を創設し、働く父母の需要に応えてきた。</p>  | <p>認可保育園と特別養護老人ホームを増やしたこと。</p> <p>(理由)<br/>石坂市政は、当初「待機児解消は(基準の甘い)認証保育所などで」と認可保育園増園に消極的だったが、2009年に補助制度を作り、認可保育園の増設がすすんだ。また、「特養ホームを増やすと介護財政が大変」と入所待ちの実態に背を向けていたが、同じく2009年に市独自の補助金制度を作り、特養ホーム増設がすすんだ。これらの変化は、市民の切実な声と日本共産党市議による議会論戦に押されてのものだった。</p>  | <p>なし。</p> <p>(理由)<br/>特に評価できる施策はありません。</p>   | <p>一貫して「ごみ」に取り組んでいる姿勢。</p> <p>(理由)<br/>焼却炉の老朽化という大きな難題があるため故に動いていたのでしょうか、いつでも答えありきの感であった。</p>  |
| <p><b>Q2・この4年間の石坂市政であなたが評価できない(または課題と思われる)施策を1つあげ、その理由を教えてください</b></p> | <p>駅前広場の拡張など、現在の町田駅前広場のターミナル機能の不足について実効性のある対策が取れていないこと。</p> <p>(理由)<br/>ターミナル機能は、住宅立地、商業・業務立地を促進する重要な要素であること。</p>        | <p>総額200億円の豪華新庁舎建設の一方で進めてきた、介護、医療、保育などの市民負担増。</p> <p>(理由)<br/>石坂市政は、まだ使える市庁舎を壊して200億円の豪華新庁舎建設のムダづかいを進める一方、国民健康保険税(年平均約6,000円)、介護保険料(同11,000円)、保育料(今年4月から・同36,000円)、公園駐車場有料化など、市民に負担増を強いてきた。石坂市政の8年間で、老人保健施設数は多摩26市中13位→25位、ホームヘルプサービスは9位→17位へと後退した。こうした負担増や、大型開発偏重・福祉軽視の姿勢が市民生活を苦しめている。</p>       | <p>行政経営。</p> <p>(理由)<br/>地方交付税の交付団体に転落。計画的でない行政運営を象徴している。</p>                           | <p>ゼルビアの支援・育成の仕方。</p> <p>(理由)<br/>役所が旗振りをしたのでは、何事も結果。市民がついて来ない。大きなお金ばかりが2度、3度とかかり、おかしい。</p>  |
| <p><b>Q3・あなたが市長選に当選した際、最初に取り組む施策を教えてください</b></p>                       | <p>スポーツの森・野津田公園、芸術の森・芹ヶ谷公園整備計画の策定。</p>   | <p>市民の生活悪化をふまえ、現市政が狙う、さらなる市民負担増計画を中止し、くらしを守る緊急政策を実行する。</p> <p>市の「新5か年計画」が検討項目とする、62項目の値上げ、103項目の補助金カット(下水道、学童クラブ、健康診断・予防接種の値上げ、町内会・自治会、障害者への補助金カットなど)などの市民負担増は中止する。</p> <p>4月からの保育料値上げを中止し、国民健康保険税を年5千円、介護保険料を年1万円、ゴミ袋代を値下げする。「時給1,000円条例」や、対象を市内業者に絞った住宅リフォーム助成の実現で、働く人と中小企業を守り、地域経済の発展をはかる。</p> | <p>小児医療費の無料化を小学校卒業まで拡大。小児救急・夜間診療を拡充。保育園待機児童ゼロを達成。</p>                                   | <p>老若男女、市民みんなで「挨拶」と「ありがとう」あふれる街に。幼(保育園)、小、中、高、外国人学校も含め、通達を出し、教育委員会先頭に取り組み、犯罪抑制、希望に連なる運動をする。</p>  |
| <p><b>Q4・あなたの市政運営にあたっての心構え、基本姿勢を教えてください</b></p>                        | <p>市民との情報共有・情報公開が市政運営上の必須事項であり、また税金はいったいたいものではなく、預かっているもので、使いみちとその効果を説明できなければならない。</p>                                   | <p>憲法25条の生存権、地方自治法に定められた自治体の役割である「住民福祉の増進」をもとに、「赤ちゃんからお年寄りまで笑顔輝く町田市」を実現する。</p> <p>①子育て・教育環境の改善<br/>②働く人と中小企業を守り、地域経済の発展<br/>③医療・介護の充実<br/>④バス交通網の充実<br/>⑤緑と環境、都市農業を守る街づくりを柱に、施策をすすめる。</p> <p>安倍政権の暴走(消費税増税・戦争できる国づくり・原発再稼働など)に、町田からストップをかける。</p>  | <p>公正、公平、市民協働、市民志向、クリーン。</p>  | <p>・誰とでも「挨拶」と「ありがとう」が交わせる街に。</p> <p>・「(明日から)」「(来週から)ごみ収集が市から来ませんと言われたら」どうごみと向き合うか。一人ひとりが行動に移し、自分の周りのごみを少なくして、1カ月～3カ月の実行でインセンティブを与える。</p>     |
| <p><b>Q5・あなたが考える町田市のもっとも重要な課題とそれに対する施策を教えてください</b></p>                 | <p>住宅立地、商業・業務立地を促進し、人口の増加、商業の発展をさせること。そのために、町田駅の交通ターミナル機能強化のため、駅前広場の拡張など駅前開発を進める。</p>                                    | <p>町田市政を「大型ハコモノ開発・市民負担増」の市政から、「市民のくらし・福祉・教育一番の市政」へと転換することが最大の課題。新庁舎に続くコンベンションホール(国際会議場100億円以上)の建設計画を中止し、税金の使い方は、市民のくらし・福祉最優先に。大型開発の中止と約160億円の積立金の計画的活用によって、財源を確保できる。</p>  | <p>団地、小・中学校や下水道などの都市施設の老朽化に対応した再生プランがないため、今後の少子高齢社会に向けての準備が何も出ていません。</p>                | <p>ごみ削減は町田の環境につながる大きくて小さな仕事。これを市民が丸ごとになって取り組みながら、ここで得た自信を地域でも支え合いに活かし、あらゆる問題を自分のこととして、みんなの知恵で解決。そしてまた、自分みがきをしてもらう。この中で市役所は求められる可能な支援をする。</p> |
| <p><b>Q6・町田市が進めている「生ごみバイオマス化」施設について、賛成ですか。反対ですか。その理由も教えてください</b></p>   | <p><b>賛成</b></p> <p>新しい資源化施設(熱回収施設+生ごみ資源化施設)を整備することは、2009年～10年度の廃棄物審議会の答申に沿っている。またバイオマス化施設はすでに一般的な技術であり、国内での稼働事例も多い。</p> | <p><b>反対</b></p> <p>住民合意が進まない現状では反対。ゴミの減量・資源化は重要な課題であり、バイオマス施設には再生可能エネルギー創出の柱となる可能性があるが、安全性や近隣環境への影響を精査しなおし、施設予定地の近隣住民の声をよく聞くことが必要。横須賀市や鎌倉市がこの計画から撤退した背景など、全国の情報もよく調べて対処すべきだと考える。</p>   | <p><b>反対</b></p> <p>ランニングコストが高いうちにエネルギー転換としても非効率な施設。そのため、一度稼働した施設を他自治体では停止している状況です。</p> | <p><b>賛成</b></p> <p>「生ごみバイオマス化」自体は賛成。しかし、内容が乏しいのではないかと。また立地場所は市民みんなが享受できる中央に持ってこよう。規模はできる限り小さく、不要な残ささない物にする。100%活用を目指す。</p>                  |
| <p><b>Q7・あなたが市長選で有権者に訴える最重要政策を教えてください</b></p>                          | <p>多摩都市モノレールの延伸整備の促進と、そのための都市計画道路の整備、小田急多摩線延伸の早期整備。</p>  | <p>40年間の教師経験を活かして、子どもの笑顔輝く町田を実現する。</p> <p>保育料値上げ、学童保育育成料の値上げ、私立幼稚園保護者への補助金カットなどを中止し、また小中学校での30人学級、自校方式による中学校給食を実現する。</p>  | <p>未来作り政策。</p>  | <p>ごみを燃やして80億円ではもったいないし、地球環境にも悪い。自らのごみを少なくし、余剰金を作り出し、これを「おあし」に自分(達)みがきに使おう。</p>  |
| <p><b>Q8・あなたが考える町田市の魅力とは何ですか?</b></p>                                  | <p>繁華街や商店街が活力を持っていること。同時に身近な里山があり、緑の中で暮らせること。</p>  | <p>まず「人の魅力」。地元の方の町内会の活動を通じて、職種・年齢・思想信条の違いを超えて多くの魅力的な人たちが出会ってきた。次に「自然の魅力」。「くじら山」を守る運動に参加し、改めて町田市の自然の豊かさを実感してきた。そして「文化の魅力」。町田天満宮の神輿担ぎ実行委員を担う中で、町田市の歴史と文化の豊かさを感じてきた。</p>   | <p>人とみどり、さまざまな市民活動が盛んで、以前から市民協働盛んでいた町です。丘陵に残されているみどりは豊かに広がり市民の心を和ませています。</p>            | <p>市民の底力と豊かな自然。</p>  |
| <p><b>Q9・あなたが好きな映画・本を教えてください</b></p>                                   | <p>映画：サマーウォーズ(細田守監督)。<br/>本：子どものための美しい国(ヤヌシュ・コルチャック)。</p>  | <p>映画は、山田洋二監督の「寅さんシリーズ」全作品を観た。日本人の人情、全国の豊かな自然、文化、そして家族の絆など、素晴らしい。日本のありのままの姿を時代と共に描くこの映画は、私自身の人生にも影響を与えてくれた。</p> <p>本は、山崎豊子の「沈まぬ太陽」という本。日航機墜落事故を背景に、会社から左遷された男の人生を描いた作品。「ブラック企業」が蔓延する今の時代に、人間の尊厳をかけた闘争の意義、そして「不屈」ということを教えてくれる。</p>   | <p>未回答。</p>   | <p>・一度観たい映画「命の山河」。<br/>・ほとんど言葉のない童話「そら、にげる」(赤羽末吉著)。</p>  |

|   |   |   |  |
|---|---|---|--|
|  |  |  |  |
| <p><b>氏名 (年齢)</b></p>   | <p>石坂 丈一氏 (66)</p>  | <p>木原 信義氏 (64)</p>  | <p>斎藤 祐善氏 (40)</p>   |
| <p><b>現新別</b></p>   | <p>現</p>  | <p>新</p>  | <p>新</p>   |
| <p><b>政党名</b></p>   | <p>無所属</p>  | <p>無所属</p>  | <p>無所属</p>   |